

ALT



こんにちは
ハナ・イェイツ
外国語指導助手 (ALT)
です

五條から東京へ

数週間前、東京へ行く用があり、私はこの機会を大いに利用しようと思いましたが、何人かの友人の家に泊めてもらうことができましたが、とりわけうれしかったのは私のペンフレンドに会うことができたことでした。エツコと私は、私が第6学年（16歳）で、彼女が高校生（16歳）の時に文通を始めました。ある日、特別室に入って行くと、そこに日本の生徒たちからの手紙の山がありました。私はその中の一通を選び返事を書きました。それから、お互いにお気に入りの音楽をカセットで交換したり、雑誌から好きな俳優や歌手を切り抜いて交換しあったりしました。そんな文通は私が大学へ行き、彼女が結婚して男の子を出産したりして徐々に少なくなりましたが、それでも14年間何らかのつながりを持ってきました。

私がエツコに初めて会ったのは、2年前のゴールデンウィークでした。電話で初めて彼女の声を聞いた時は奇妙な感じがしました。彼女が「えーっと」と言った時、（たぶんアクセントは少し違うのですが）彼女が私の回りにいる奈良県の人と同じように話すのに気づき驚きました。私たちの文通はすべて英語だったので、いつの間にか私は頭の中で彼女に英語の声を与えてしまっていたのです。

今回は前に会った時よりずっとリラックスできました。昼食、ショッピング、それに横浜のランドマークタワーに登る前にスターバックスでココアを飲んだりして、楽しい一時を過ごしました。タワーの上から日が沈む時、富士山を見ることができてとても幸運でした。

横浜の街を歩いている時、多くの外国人、西洋人を見ました。もし奈良県で西洋人の顔を見ることがあれば、私はその人がだれだか、まずわかります。ほとんどはALTかCIRの人です。このことをエツコに話しました。そして、つつい横浜でもひょっとして知っている人ではないかと見つめてしまうと言ったことを話しました。それからしばらくして、混雑した喫茶店に入ろうとした時、突然、だれかが私にぶつかりました。その人は振り返って、謝りました。ところがそれは私が知っている人だったのです！以前奈良県でALTをしていた人でした。今、横浜大学で勉強しているのだそうです。これにはエツコも驚きました。

奈良県に戻る時、新幹線からもう一度富士山を見ることができました。私は日本の首都を訪れることができてとても楽しかったです。東京と横浜は、五條や奈良県とはまた別の世界なんですね。でも私は田舎にいられて本当によかったと思っています。なぜなら、本当の日本が見られるからです。それは外国の旅行者がめったに見られない場所なのです！富士山は素晴らしい眺めですが、五條で見る山々も毎日その色合いを変え、息をのむほどに美しいのです。五條にはランドマークタワーはないですが、サティの屋上から見る夕日は本当に素晴らしいです。皆さんもいつか眺めてみてください。

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。



文化財防火週間

1月26日は、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損した日にあたり、この日を「文化財防火デー」とし、1月23日から29日まで文化財防火週間となっています。

市内には、榮山寺八角堂（国宝）をはじめ多くの文化財があります。文化財の所有者、管理者は平素から防火訓練や防災設備点検を行ってください。

市民のみなさんもこの運動を機会に一層の文化財愛護に努めてください。

■問合せ先 五條市消防本部 ☎22・3310